

「キリン 午後の紅茶 JAPAN BLEND & CRAFT グレープティー」を 12月3日（火）より期間限定で新発売

～国産素材^{※1}を使用する「午後の紅茶」ブランドの新たな CSV^{※2}商品～

キリンビバレッジ株式会社（社長 井上一弘）は、紅茶飲料売上本数 No.1 ブランド^{※3}「キリン 午後の紅茶」から「キリン 午後の紅茶 JAPAN BLEND & CRAFT グレープティー」を、2024年12月3日（火）より期間限定で全国にて新発売します。

※1 果汁と茶葉の一部に使用

※2 Creating Shared Valueの略。お客様や社会と共有できる価値の創造

※3 インテージ SRI+ 紅茶飲料市場 2023年1月～12月 累計販売本数

フルーツティー市場の販売規模は2017年から2023年にかけて2倍以上と伸長しています^{※4}。この要因は、各社から多様なフレーバーの新商品が発売されたことや、カフェでの定番メニュー化などによる需要の高まりと推察します。

当社は、2021年から「午後の紅茶 for HAPPINESS 熊本県産いちごティー」を2年連続で発売し、さらに2022年、2023年には「キリン 午後の紅茶 季節のご褒美 FRUITS TEA」シリーズを発売しました。

※4 インテージ SRI+ フルーツティー市場（レモンティーを除く）2017年～2023年1-12月累計 推計販売規模（容量）業態計

「キリン 午後の紅茶 JAPAN BLEND & CRAFT グレープティー」は、日本茶を作る工程でも用いられる「火入れ製法」を採用し、豊かなコクを引き出した鹿児島県産紅茶葉（全茶葉のうち15%使用）と、芳潤でみずみずしい味わいが特長の長野県産ぶどうのナガノパープル（果汁0.1%）、日本で馴染みのあるスパイスである山椒の香りを隠し香として入れた、すっきりとした味わいのフルーツティーです。

「キリン 午後の紅茶 JAPAN BLEND & CRAFT グレープティー」は、「午後の紅茶」ブランドの新たな CSV^{※2} 活動として発売する商品です。今後、「JAPAN BLEND & CRAFT」シリーズとして、「紅茶」「国産素材^{※1}」「日本のものづくり」を掛け合わせて、紅茶の新たな魅力とおいしさを提案しながら、国産素材の魅力と認知拡大を目指します。当シリーズを通じて紅茶市場の魅力化と活性化、そして国産素材を通じたコミュニティ支援を展開していきます。

2024年の「午後の紅茶」は、“紅茶の幸せを広げるブランド”として、人と社会を健やかにする商品や健康・コミュニティ・環境への取り組みなどを通じて、お客様と社会に幸せを届けていきます。

「キリン 午後の紅茶 JAPAN BLEND & CRAFT グレープティー」について

●中味について

- 豊かなコクのある香りが特長の鹿児島県産紅茶葉を全茶葉のうち15%使用しています。日本茶を作る工程でも用いられる「火入れ製法」を採用することで、豊かなコクを引き出しました。
- 芳潤でみずみずしい味わいが特長の長野県産ぶどうの「ナガノパープル」を使用しています。（果汁0.1%）
- 隠し香として山椒の香りを入れることで、クリアな余韻とすっきりした後味に仕上げました。

●パッケージについて

- 国産素材と日本のものづくりを視覚的に伝えるために、和モダンなテイストのデザインに仕上げました。
- 中央に長野県産ぶどう「ナガノパープル」のイラストを配置することで、素材に対するこだわりと品質感を訴求しています。
- 「JAPAN BLEND & CRAFT」シリーズであることが伝わる印象的なアイコンを配置しました。



キリングループは、自然と人を見つめるものづくりで、「食と健康」の新たなよろこびを広げ、こころ豊かな社会の実現に貢献します。

記

- | | |
|-------------------|---|
| 1.商品名 | 「キリン 午後の紅茶 JAPAN BLEND & CRAFT グレープティー」 |
| 2.容量・容器 | 500ml・ペットボトル |
| 3.発売地域 | 全国 |
| 4.発売日 | 2024年12月3日（火） |
| 5.価格（消費税抜き希望小売価格） | 190円 |

以上